

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
12	萩野 基行（8）	<p>1. 国直轄事業の道路等整備促進について</p> <p>自動車の保有が1人1台の時代になって久しく、路上には多くの車が行き交う中、本市におきましても様々な渋滞緩和施策に取り組んでいただいております。</p> <p>近年では、県事業での新々富士川橋、市の所管である周辺整備も着々と進められ、完成に多くの方が期待をしているところです。</p> <p>しかしながら、この富土地域には特に南北の幹線道路が少なく、それにより渋滞が起きていることも事実であり、南北幹線の強化が大きな課題と考えます。</p> <p>そこで、以下お伺いいたします。</p> <p>(1) 国道139号富士改良の整備は、残りわずかとなり市民は早期開通を心待ちにしています。開通の予定時期について伺います。</p> <p>(2) 先日、国道139号の機能強化として、広見インターチェンジの交差点改良が事業化されましたが、進捗状況と見通しについて伺います。</p> <p>(3) 西富士道路に新インターチェンジの設置が検討・協議されておりますが、具体的な取組、方向性を伺います。</p> <p>(4) 国道139号富士改良から西富士道路を高架でつなぎ、一体化することにより渋滞緩和、物流の効率化、そして観光にも寄与すると考えます。本市におきましても、国へ富士富士宮道路について要望を出していただいておりますが、より具体的な内容を静岡国道事務所に要望してははいかがでしょうか。</p>	市長 及び 担当部長